

広報

幌
交
響
楽
団

12

2011

12

No. 604



～札幌交響楽団 鶴居公演～

札幌交響楽団鶴居公演が鶴居小学校体育館において開催され、600人を超える観客がクラシック音楽に酔いしれました。また、アンコールのラデツキー行進曲では、観客も手拍子でオーケストラに参加し、親しみを深めたようでした。

平成23年度

村治功労者表彰式

鶴居村発展への功績を讃えて

自治功労・公益功労・産業功労の三分野で16名の方々が表彰される



平成23年度村治功労者の皆さんと村関係者による記念写真



受彰者を代表し、大山尚良さんが謝辞を述べました



日野浦村長から受彰者へ表彰状と記念品が手渡されました

平成23年度の村治功労者の表彰式が、11月4日（金）にグリーンパークつるいにて執り行われました。
村治功労者表彰は、鶴居村表彰条例に基づき、村の政治、経済及び文化などの各分野において、村勢の振興に寄与された方々に対し、その功績を讃え、表彰を行っているものです。今年度は、自治功労者、公益功労者、産業功労者として16名の方々が表彰され、日野浦村長から当日出席された受彰者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。

自治功労者

大山尚良さん(鶴居市街)
議会議員として10年以上在職

久保田武男さん(鶴居市街)
議会議員として10年以上在職

瀬川勝巳さん(下雪裡)
議会議員として10年以上在職

大石清司さん(支雪裡)
農業委員として15年以上在職

鈴木雅典さん(下久著呂)
農業委員として15年以上在職

吉田保博さん(中幌呂)
農業委員として15年以上在職

坂本和也さん(支幌呂)
消防団員として15年以上在職

宮崎悟さん(上幌呂)
消防団員として15年以上在職

公益功労者

道尾ヨシさん(鶴居市街)
地域振興及び地域福祉等のため多額の寄付

産業功労者

増田君枝さん(中久著呂)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

清水勝子さん(下雪裡)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

松下ユキさん(中雪裡)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

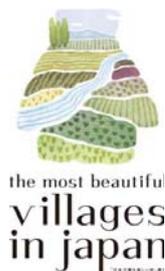
松井マサさん(上幌呂)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

遠藤トシさん(下久著呂)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

佐藤シズ子さん(茂雪裡)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

東喜代子さん(中幌呂)
本村に50年以上在住し、親子3代にわたり農業に従事

鶴居村 「美しい村プレミアム商品券」 販売について



今年も、「美しい村プレミアム商品券」の **販売が決定** しました！

10,000円で、村内のお店で使える

“15,000円分の商品券” が購入できます。

そこで、「美しい村プレミアム商品券」の

購入や利用 について、お知らせいたします。

抽選会など
楽しい企画も
あるよ！



販売期間・場所について

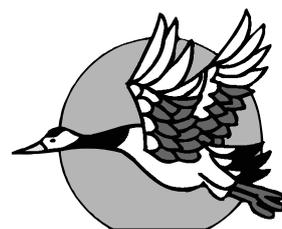
①平成23年11月30日(水)のみ

幌呂農村環境改善センター 午前9時～午後7時

②平成23年12月 1日(木)～12月15日(木)まで

鶴居村総合センター1階特設会場(鶴居西1-1)

午前9時～午後7時 土・日曜日にも販売致します。



ご利用期間・場所について

平成24年2月29日(水)まで 期限後は使用できません

取扱店ポスターのある商店、事業所をご利用できます

商品券の内容について

10,000円で15,000円分の商品券が購入できます。

(1,000円券10枚・500円券10枚)

おひとり様、1セットのみの購入で、先着1,400名に販売。

必ずお読みください！

重要①

運転免許証、保険証、パスポートなど、購入者ご本人が村民である旨を証明できるものをご持参下さい。

商品券が購入できる方は・・・

**鶴居村に住民票のある16歳以上の方
重複の購入は絶対出来ません！！**

重要②

ご家族分、まとめた購入も可能です。

ご本人を証明する物の他ご家族の氏名等を受付時にご記入頂きます。

お問い合わせ 鶴居村商工会 Tel0154-64-2453
鶴居村鶴居西1-1 (鶴居村総合センター内)

鶴居村情報通信基盤施設整備について

(行政サービス・光ブロードバンドサービス)

第6回

高速インターネットサービスが利用可能となります！

フレッツ光(有料)が12月12日(月曜日)から利用可能となります。
利用を希望し申し込みされている方については、順次工事を行い、NTT東日本と契約を取り交わした後に利用開始となります。
インターネット申し込みについては、期限は設けておりませんので随時申込みの受付を行っています。

IP告知端末設置の宅内工事について

IP告知端末設置の宅内工事は、現在幌呂地域の工事を行っており、他の地域についても順次工事を行っていきます。

工事期間中は、何かとご迷惑おかけすることが多々あるとは思いますが、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

IP端末利用説明会について

IP告知端末の地域説明会については、来年2月頃を予定しています。(別途ご案内)

役場からのお願い！！

鶴居村内に敷設されております光ケーブルの多くは、NTT東日本並びに北海道電力が所有する電柱に共架されています。

地上からケーブルの高さはルールに則ったものであり、基本的に車両の通行に支障が無いよう設置されています。

来年度(H24年度)より本格的な稼働が始まりケーブルの切断事故等があった場合、インターネットが使えず、場所によっては携帯電話の通話ができないケースが考えられることから、特に大型車両の通行又は大型の重機等で作業をされる方は十分に注意願います。

【お問合せ先】 鶴居村役場産業課情報推進係 (☎64-2114)

村の話題

10 / 23

クラシック音楽に酔いしれました 札幌交響楽団鶴居公演

札幌交響楽団の鶴居公演が鶴居小学校体育館で開催され、村内の小・中学生や一般村民など、多くの方々がオーケストラの演奏に触れました。

普段、高度な芸術に触れることのない鶴居村において、地域の芸術文化の向上などを図るために開催されたもので、クラシック音楽の中でも最も有名な曲の一つといえる「運命」(ベートーヴェン作曲)など4曲の演奏、また、曲間には指揮者高関健氏のトークもあり、より親しみを持ってオーケストラの醍醐味を堪能したようでした。



オーケストラの迫力に魅了されました

10 / 23

消防団第1分団 消防署合同クリーン作業を実施

鶴居消防団第1分団(小野寺正幸分団長)では、「火災予防」と「美しい村づくり」に向けた取り組みの一環として、消防署員と合同で鶴居市街地区のクリーン作業を行いました。

当日は、鶴居消防署前をスタートし、野球場やサッカー場などの公共施設周辺道路沿いを中心にゴミの回収作業に汗を流しました。火ばさみなどを使いながら小さなゴミまで見逃さないよう、一生懸命作業に当たっていました。



クリーン作業の様子

10 / 15 / 31

秋の火災予防運動 期間中、火災ゼロ!

鶴居消防署では、10月15日から31日まで秋の火災予防運動を実施しました。消防車による防火パレードや一般住宅への防火査察を実施し、村民の防火意識の高揚を図りました。村民の皆様のおかげで、期間中火災ゼロを達成することができました。今後、空気の乾燥とともに気温の低下により暖房器具の使用が増えるため、さらに火災が発生しやすくなりますので、より一層の注意をお願いします。また、一般住宅への防火査察の際、今年6月より設置が義務化された住宅用火災警報器の設置状況も併せて調査しました。5月の調査時よりも62世帯の増加が確認されました。しかし、まだ設置されていない住宅も多く見受けられましたので、火災を早期に発見し、逃げ遅れを防ぐためにも早急に設置をお願いします。



防火パレードの様子

10 / 31

鶴居中学校が震災被災地支援 義援金と手作り菜を送付

このほど、鶴居中学校が震災被災地に対し、義援金11,793円と手作り菜181枚を送付しました。

この取り組みは「自分たちに何かできる事はないだろうか」と検討したところ、生徒会とボランティア委員会が中心となって、義援金を募り、全校生徒79人による手作り菜の作成に至ったものです。

この後、義援金については赤い羽根募金へ寄付、菜については釧路市社会福祉協議会と協議し、被災地へ送付される予定です。



1日でも早い復興への願いが込められています

10
31
11
3

文化に親しみ芸術の秋を楽しむ
鶴居村総合文化祭が開催

鶴居村総合文化祭が10月31日から11月3日までの4日間、総合センターを会場に開催されました。

初日となった31日は、各サークルが日頃の活動で制作した作品や個人作品の展示、また教育委員会が主催する寿大学の学生や村内小中学生の作品など、老若男女問わず多くの力作が展示されました。

また、11月3日に行われた芸能発表では、民謡や大正琴、詩吟やダンスなど多彩な発表が行われ、来場者からは、惜しみない拍手が贈られていました。



手作りの木のおもちゃがずらり



鶴居中学校吹奏楽部による発表



どれも力作ぞろいです

11
9

「日本で最も美しい村」の自然を満喫
鶴居村キラコタン岬自然探勝会

このほど、村観光協会主催によるキラコタン岬自然探勝会が開催されました。この探勝ツアーは、秋の釧路湿原を満喫してもらうとともに、「日本で最も美しい村」鶴居村が持っている魅力を、村民に再確認してもらうために実施されたものです。

当日は、和田正宏氏（同協会副会長・ホテルTAIRTOオーナー）のガイドにより、キラコタン岬までの自然を徒歩で探勝したほか、この時季にしか見られない晩秋の釧路湿原の絶景に、参加者からは、終始、歓喜の声があがっていました。



和田氏の説明に聞き入る参加者たち

11
12
13

古本を無料で提供
第4回みなる図書館まつり

このほど、ふるさと情報館みなるにおいて、「第4回みなる図書館まつり」が開催されました。

古本市では、絵本や児童書を含む図書や雑誌が、訪れた人々に無料で提供されたほか、星座のクイズにチャレンジするコーナーや利用者のオススメする本が展示されたスペースなどがあり、情報館全体が楽しい雰囲気になっていました。



星座のクイズに挑戦中！

11 / 16

悲惨な交通事故の撲滅を目指す 鶴居村交通安全村民大会が開催

悲惨な交通事故の撲滅を目指し、明るい村づくりに向けた鶴居村交通安全村民大会（鶴居村・鶴居村交通安全運動推進協議会主催）が総合センターで開催され、個人や村内各事業所などから多くの村民が来場しました。参加者たちは、交通事故の現状や実態について、釧路警察署の担当者から説明を受けながら、交通事故の悲惨さを理解し、その撲滅への気持ちを強くしたようでした。最後には、参加者代表が交通安全意識の高揚を図り、悲惨な交通事故撲滅に向けた交通安全宣言を行い、参加者たちは交通安全運動推進に向けた気持ちを新たにしていきました。



参加者代表による交通安全宣言

11 / 7 . 18

異業種の方々が村の活性化を議論 「村づくり異業種交流セミナー」

村の現状や将来を話し合う「村づくり異業種交流セミナー」（村振興課主催）が開催され、異業種の村民約20人が熱心な議論を交わしました。

今回行われたセミナーでは、鶴居村における「ヘルスツーリズム事業」の実施をテーマに議論がなされました。

「ヘルスツーリズム」とは、今までの「楽しい・美味しい」の普通の旅行に、その地の素材（景観や食材、温泉など）を活用し「健康の維持・回復・増進」するための「医療的な要素」を掛け合わせた旅行です。

グループ討論では、各グループの「里山」や「食」などのテーマについて活発な議論がなされ、参加者の「ヘルスツーリズム事業」実施への関心の高さがうかがえました。



村のヘルスツーリズムについて真剣に議論し合う参加者の皆さん

11 / 12 / 24

高速道路の早期開通を目指す 「北海道横断自動車道」建設パネル展

現在、浦幌から釧路へ向けて建設中の北海道横断自動車道の建設に係るパネル展が総合センター多目的ホール前で開催されました。北海道横断自動車道は、浦幌釧路間が未開通で、この路線が開通することで、札幌釧路間が全線開通します。浦幌釧路間は、工事区間が山間部であり、トンネルなどの掘削には最新の技術が投入され、現在、釧路に向かって着実に工事が進んでいます。展示パネルは、工事の様子や全線開通による経済効果などがよく理解できる内容で、立ち寄った村民も興味深く見入っていました。



早期開通に向けて順調に工事が進んでいます

平成22年国勢調査 確報

人口2, 627人 世帯数979戸

平成17年の人口を45人下回る 世帯数は44戸増

国勢調査は5年ごとに行われ、10月1日を調査日として、普段、住んでいる場所で調査されます。

昨年実施しました国勢調査では、鶴居村の人口は2, 627人（男1, 294人、女1, 333人）となり、前回の平成17年よりも45人下回る結果となりました。一方、世帯数は979戸となり、前回と比べ44戸増加しました。

鶴居村において国勢調査人口が一番多かったのは、昭和30年の4, 824人で、この時と比べると四割以上も減少したことになります。その後、国勢調査人口は減少が続き、昭和40年には

4千人台を切り、昭和50年ではこれまで一番少ない2, 651人という結果になっています。昭和60年には「つるい養生邑病院」の開設等により、一気に200人ほど増え、2, 856人を数えましたが、度重なる離農者の続出、就労の場の減少、少子社会の進展などの影響により、平成7年の調査では2, 800人を下回る結果に終わりました。

今回の調査では、事業所の従業員の減少、そして核家族化などが大きな要因となり、平成17年を下回り、2, 600人台となる調査結果となりました。

役場からのお知らせ



12月の行事予定

1日(木)	鶴居村商工会「プレミアム商品券」販売(15日まで) 9:00～ 総合センター1階特設会場 鶴居老人クラブ健康相談 9:30～ 鶴居老人寿の家 幌呂老人クラブ健康相談 9:30～ 幌呂老人寿の家 上幌呂老人クラブ健康相談 10:00～ 上幌呂コミュニティセンター
4日(日)	鶴居村小学生チームジャンプ選手権大会 9:00～ スポーツセンター
5日(月)	特設人権相談所開設 13:00～ 役場2階会議室 第1回タンチョウ生息状況一斉調査 9:00～ 村内一円
6日(火)	子育て支援事業「あそびのひろば」 10:00～ ふるさと情報館みなくる 年末調整説明会(農業事業者対象:鶴居地区) 10:00～ 役場2階会議室
7日(水)	年末調整説明会(農業事業者対象:幌呂地区) 10:00～ 幌呂農村環境改善センター
8日(木)	1歳6カ月、3歳児健診 13:00～ 総合センター
14日(水)	BCG、3種混合、麻しん・風しん、2種混合予防接種 15:00～ 鶴居診療所
15日(木)	「おひさま」(親の会) 10:00～ 役場2階和室
16日(金)	鶴居村寿大学 10:00～ 総合センター
19日(月)	鶴居村社会福祉協議会「心配ごと相談所」 10:00～ 総合センター第1研修室
22日(木)	乳児健診 13:00～ 総合センター
30日(金)	役場御用納め・閉庁(17:15) *31日(土)から1月5日(木)まで、年末年始のため役場は閉庁しますが、4日(水)からは日直の職員を配置しますので、緊急時などの場合はご連絡ください。

12月26日(月)は第4期村税等の納期限です

12月26日(月)は、個人住民税、固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料(普通徴収)の第4期納期限です。期限内の納付につきましてご協力をお願い致します。

なお、村税や保険料の納付についてお困りの方は、分割納付などのご相談をお受けします。

万一、ご相談や納税のないまま放置されますと、督促状を送付するなど納税の督促を行い、それでもなお完納されない場合は、やむを得ず差押えなどの滞納処分を行う場合もあります。

【お問合せ先】
個人住民税と固定資産税は振興課税務係(☎64-21112)、国民健康保険税と後期高齢者医療保険料、介護保険料はそれぞれ住民課国民健康保険係と介護保険係(☎64-21113)までご連絡ください。

歳末警戒を実施します

鶴居消防署では、12月15日(木)から31日(土)まで歳末警戒を実施します。今年も残すところ僅かとなり、何かと慌しく火の取り扱いはおろそかになりがちです。お出かけ前におやすみ前にもう一度火の元を確かめるなど「わが家の火の用心」を心掛けてください。

なお、歳末警戒期間中には防火査察や車両広報等を実施しますので、住民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。一人一人が火災予防に努め、火災のない明るいお正月をお迎えください。

◎冬は、暖房器具からの火災が多く発生する季節です。ストーブは正しく使い、次のことに注意しましょう。

- ・ストーブの近くに燃えやすい物を置かない。
- ・ストーブの上方で洗濯物を干さない。
- ・ストーブの近くにスプレー缶を置かない。
- ・火をつけたまま移動や給油をしない。
- ・ストーブの火が確実に消えてから給油する。

統一標語

「消したはず、決めつけないで、もう一度」

火事・救急・救助は119番

【お問合せ先】
釧路北部消防事務組合鶴居消防署・鶴居消防団
☎64-23344

「日本で最も美しい村」連合北海道連携会議を設立

去る10月7日、赤井川村を会場に開催された「日本で最も美しい村」連合フェスティバルに合わせ、北海道連携会議設立総会が開催されました。当連携会議は、日本でも最も美しい村」連合に加盟する北海道内6町村の連携を強化し、各地域自らの責任による日本で最も美しい村づくり活動を推進することを目的に設立され、平成24年度以降、各町村の地域資源を活かす各種取組を実施していくこととなります。

【お問合せ先】

振興課企画係
☎64-21112

年末年始のごみ収集とごみ処分場の開場について

■ごみの収集について(年末年始)

12月31日(土)から1月3日(火)まではごみの収集は行いません。

■ごみ処分場の開場

12月27日(火)通常どおり開場(午前8時～午後4時)
12月30日(金)年末の臨時開場(午前8時～午後4時)
1月7日(土)通常どおり開場(午前8時～午後4時)
お問合せ先:住民課住民係(☎64-2113)

役場などの年末年始のお休みについて

■役場、教育委員会 12月31日(土)～1月5日(木)

*役場では、1月4日(水)から日直の職員を配置しますので、緊急時などの場合にはご連絡ください。

■村立診療所 12月31日(土)～1月5日(木)

■酪楽館 12月31日(土)～1月5日(木)

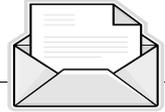
■ふるさと情報館 12月29日(木)～1月3日(火)

■総合センター、ファミリースポーツセンター、幌呂農村環境改善センター

12月29日(木)～1月4日(水)

■文化交流施設、地域体育センター

12月31日(土)～1月5日(木)



戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。

対象者は、旧ソ連邦またはモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。(特別措置法施行日(平成22年6月16日)以降に亡くなられた方の相続人は請求できませんが、施行日前に亡くなられた方のご遺族等は、対象となっております。)

請求受付期間は、平成24年3月31日です。まだ請求されていない方はお急ぎください。請求期間内に特別給付金の支給の請求をしなかった場合には、支給されません。請求書をお持ちでない方は、当基金から請求書類をお送りします。至急、当基金にお電話ください。なお、既に特別給付金を支給された方は、再度の請求はできません。

【お問合せ先】
 独立行政法人 平和祈念事業特別基金事業部特別給付金認定担当
 ☎0570-0059-204

「陸上自衛隊高等工科学校」学生募集について

中学校を卒業した若い人たちが対象の「陸上自衛隊高等

工科学校」は、学生手当の支給を受けながら自衛官としての知識や技能の教育を受け、高等学校に入学することにより、3年修了時には高等学校の卒業資格が取得できます。また、卒業時(修業年限4年)には、三等陸曹に任官される魅力的な制度です。採用試験の詳細は次のとおりです。

- (1) 種目
陸上自衛隊高等工科学校
 - (2) 応募資格
中学校卒業見込及び17歳未満の男子
 - (3) 受付期間
平成23年11月1日(火)～平成23年12月16日(金)
 - (4) 試験日・会場
一次試験
平成24年1月14日(土)
釧路市道東経済センタービル
 - (5) 試験内容
国語、数学、社会、理科、英語及び作文
- 【お問合せ先】**
 役場総務課総務係
 ☎64-12111
 自衛隊帯広地方協力本部釧路出張所
 ☎22-11053

経済センサスー活動調査を実施します

総務省、経済産業省及び北海道では、平成24年2月に全

ての企業・事業所を対象とした「経済センサスー活動調査」を実施します。

経済センサスー活動調査は、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。

調査結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利用されます。

特に、東日本大震災が発生した平成23年の経済活動を明らかにする今回調査の結果は、今後の経済活動の復興状況を確認していくために不可欠な資料となります。

調査票は、平成24年1月末日までにお届けしますので、調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願い致します。

【お問合せ先】
 釧路総合振興局地域政策課
 ☎43-19145
 鶴居村役場振興課企画係
 ☎64-12112

「震災 法テラスダイヤル」について

このたび、日本司法支援センター(愛称:法テラス)では、東日本大震災の被災者の

方々の法的支援に特化した電話窓口として、コールセンターである法テラス・サポートダイヤル(仙台市)内に、フリーダイヤル「震災 法テラスダイヤル」を設け、本年11月1日(火)から受付を開始しています。

「震災 法テラスダイヤル」は、二重ローンや相続の問題をはじめ、被災者が直面する法的な問題について、解決に役立つ各種法制度などについての情報を電話で提供するというものであり、フリーダイヤルを採用することによって、全国各地にいる被災者に無料でご利用いただくことができます。

- (1) 業務実施日
11月1日から
 - (2) 業務時間
平日 午前9時から午後9時
土曜 午前9時から午後5時
 - (3) 業務内容
被災された方が直面する法的問題の解決に役立つ法制度や各種手続、相談窓口等の情報を提供。
- 【お問合せ先】**
 「震災 法テラスダイヤル」
 ☎0120-078309

12月は地方税滞納整理 強調月間です

北海道と各市町村では、税の公平性を保つため、共同で

徴収対策を強化し、差し押さえなどの滞納処分を実施します。

また地方税を納めていない方は速やかに納税いただくか、納税に関する相談を受け付けていますので、ご相談ください。

【ご相談先】
 道税の窓口
 釧路総合振興局納税課
 ☎43-19175
 村税の窓口
 鶴居村役場振興課税務係
 ☎64-12112

休日公証相談の実施について

釧路公証人役場では、次のとおり面談又は電話による「休日公証相談」を実施しますので、ぜひご利用ください。

- (1) 日時
12月23日(金) 10時～16時
- (2) 場所
釧路公証人役場(釧路市末広町7丁目2番地 金森ビル1階)

【お問合せ先】
 (3) ご相談内容
 遺言・相続・任意後見・離婚に伴う養育費等(相談料は無料です)

(4) お申込方法
 面談による相談を希望される方は、12月22日(木)までに電話予約をお願いします。
 ☎25-11365

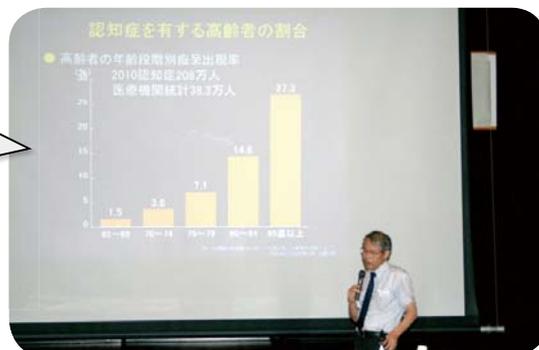


お元気ですか保健師です

住民課健康推進係(☎64-2113)
鶴居村地域包括支援センター(☎64-2999)

認知症の方やその家族の方が地域で安心して暮らせるまちづくりを目的に9月17日土曜日に「認知症の人と共に暮らすまちづくり研修会」(北海道主催)が総合センターで行われました。

はじめに、北海道勤労者医療協会勤医協中央病院名誉院長の伊古田俊夫先生から「認知症の理解」について講演がありました。最新の統計資料から、認知症を有する高齢者の割合が増加していること、虐待やごみ屋敷問題、運転免許更新時の認知症検査について紹介されました。早期発見の大切さ、認知症の原因となるいろいろな病気、症状や最新の治療薬についての説明もあり、リハビリの分野では本の音読や簡単な計算が有効であるとの興味深いお話でした。



次に、実際にご両親を介護していた体験を、北海道認知症の人を支える家族の会の副会長である中田妙子さんの講演を聞きました。中田さんは、まわりの助けを求めること、抱え込まずに介護することの大切さについてお話されていました。

認知症サポーター養成講座では、講師である認知症キャラバンメイトの佐々木幸子さんから、家族が認知症の人の気持ちがわかり適切な対応ができるようになるまでの葛藤や、認知症の人への具体的な対応の心得などについてお話がありました。

対応するときには大切な 三つの“ない”
1 驚かせない 2 急がせない 3 自尊心を傷つけない



講演終了後に記入していただいたアンケートの結果について、主なものを紹介します。

- ・ 認知症について、本人そして家族共々本当に大変な事と感じました。認知症にかからないよう日常的に考えて行動していかなければと強く感じました。参加して本当に良かったと思います。
- ・ 認知症家族を持つ事の大変さを知る事ができた気がします。地域や家族等のサポートの重要性を感じる事ができました。



- ・ 早期発見・早期治療・治療薬があることで進行をおさえることができるということで認知症について少し考えが変わりました。
- ・ 地域活動に本日の知識を少しでも活かせると考えています。
- ・ 講演会を通して今迄知らなかった認知症に関する知識と理解が深まりました。介護される人より、介護する人の立場を理解してやることの大切さも改めてわかりました。

お知らせ

◎今回この研修会を受講された方に認知症サポーターの証である《オレンジリング》が配布されました。鶴居村地域包括支援センターでは、認知症の方への適切な対応の仕方を理解するため、認知症サポーター養成講座を開催します。身近な地域で集まりがあれば出向くことができますのでご連絡下さい。



新刊案内

●開館時間……10:00～18:15

●休館日……12月の休館日は、12月20日(火曜日)です。
年末年始は12月29日(木)から1月3日(火)まで休館します。

●貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】

2週間(1人5冊まで)

【CD・VTR】

1週間(CD3点、VTR2点まで)



母のはなし

群 ようこ 著

昭和5年、子煩悩な父と大らかな母の4番目の子として生まれたハル工。父の急逝で生活は一変するも健やかに成長し、やがて見合い結婚。だが浪費家の夫に悩まされ…。すべての母と娘に贈る物語。



ユーレイ城のなぞ

ジェロニモ・スティルトン著

「中央新聞で働くジェロニモは、真夜中に車を走らせるうち、森で迷子になった。辿りついた古い城で、ネズミのガイコツやネコのユーレイと遭遇し…。世界で6000万部突破の超人気シリーズ、ついに日本に上陸。

ほんとはね…

ママがお仕事頑張ってるの、知ってるよ。だからいい子にしているね。いつもいい子にしているけれど、



かえで のんこ 著

ほんとはいい子じゃないんだよ。ほんとのほんとはね…。キュートなワンちゃんが、心の奥にそっと触れる絵本。



干し野菜百科

濱田 美里 著

実野菜・根菜・葉野菜から、きのこや果物、香味野菜まで、今注目の干し野菜の作り方を一挙紹介。66種類の野菜の切り方・干し方・保存法、食べ方、簡単レシピ82を収録した干し野菜のバイブル。



食のつくりびと 北海道でおいしいもの をつくる20人の生産者

小西 由稀 著

お皿の向こう側で食をつくり育てる人の言葉は、年代や仕事のジャンルを越え、今の時代に響く大切な何かを大いに秘めている。北海道の食のつくりびと20組の物語を紹介する。



悪虐

新堂 冬樹 著

最愛の女性がスキルス性の癌に侵され、余命3ヶ月と宣告されてから、花崎修次は凄まじい暴虐を始める。男が心を捨ててまで手に入れたかったものとは。未体験の戦慄と哀感。血塗られた超純愛小説。

北海道の「食」を応援しませんか？ 北のめぐみ愛食応援団募集

“愛食運動”の輪をより一層広げていくため、「地産地消」「食育」などの活動を実践していただく、「道内の企業や団体（支店、支部を含む）及び3名以上のグループ」を募集します。「愛食応援団」の取り組みは道のホームページなどで広くご紹介しますので、ぜひご登録ください。

【申請先】

- 申請者の所在地がある総合振興局または振興局
- 申請者の事務所等が複数あり、所在地が2つ以上の総合振興局または振興局をまたがる場合は、北海道庁農政部

※申請方法など詳しくはホームページ

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/dosanday/ouendan.htm>) をご覧ください。

【お問合せ先】

北海道農政部食の安全推進局食品衛生課
☎011-204-5429

みんなの 掲示板

12月の 自然観察会

●リースを作ろう

【日 時】12月11日(日)
午後1時から午後3時まで
【場 所】温根内ビジターセンター
【参加料】500円
【お申込先】温根内ビジターセンター
(☎65-2323)

●ヒバでドア飾りを作ろう

【日 時】12月11日(日)
午後0時30分から午後3時30分まで
【場 所】塘路湖工コミュージアムセンター
【参加料】2,000円
【持ち物】枝切りバサミ・エプロン
【お申込先】塘路湖工コミュージアムセンター
(☎015-487-3003)

寄付

みなさんからいただきました
た心温まる善意に、心よりお
礼申し上げます。

●特別天然記念物「タンチョウ」の愛護に関する事業のために

●釧路湿原を含めた自然環境の保全等に関する事業

●地域振興及び地域福祉等に関する事業

- 相模原市 木内哲也 様 金六〇〇、〇〇〇円
- 相模原市 木内美代 様 金一〇〇、〇〇〇円
- 相模原市 木内哲也 様 金五〇〇、〇〇〇円
- 相模原市 木内美代 様 金一〇〇、〇〇〇円
- 鶴居南 小池一夫 様 金一〇〇、〇〇〇円
- 避難施設用仮設分電盤 (コンセント回路) 1台 北電工業株式会社 様

タンチョウを見にお出かけください

冬になり、鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリのネイチャーセンターがオープンしました。給餌場には、ぞくぞくとタンチョウが集まっています。スライドショーも行っていますので、ぜひ足を運んでください。
(1)開館時間 午前9時から午後4時30分
休館日 火・水曜日(祝日は除く)
12月26日(月)から30日(金)
入館料 無料
お問合せ 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ ☎64-2620

太鼓メンバー募集!!

丹頂群太鼓同好会では、一緒に太鼓の演奏をするメンバーを募集しています。「太鼓を叩いてみたい」など、太鼓に興味がある方は練習の様子を見に来ませんか？お待ちしています。
(1)練習場所 総合センター2階視聴覚室
(2)練習曜日 第1、3金曜日 19:00～21:00
第2、4水曜日 19:00～21:00
※その月によって曜日が変更になる場合があります。
【お問合せ】小野 学 ☎090-3118-8831

俳句 つるい文芸 凍原社十一月句

針穴を窓にかざして暮早し ミヤノ
動くともなく流れゆく秋の雲 水脈
菊の香を満たして集う文化の日 由美子
越してゆく後姿の影寒し ちえこ
つるもどき添えらる花々老集い 千恵
村雀餌場に集う文化の日 忠
生き交いし牧草運ぶ夕時雨 貴子
謝辞受けし披露の席や秋眩し 孝子
灯を消して昔を偲ぶ月明かり 紀代子
立冬や窓辺に木々の夕日影 恒子
葉をまとい水榭寒さに重ね着す 春夢子
山肌を諸に下りくる風寒し 和子



鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ
伊藤 加奈

シリーズ タンチョウ

Series TANCHO No.204

サンクチュアリ便り ～この夏のニュース～

○冬期自然採食地 新しく5か所完成

今年もタンチョウの越冬シーズンがやってきました。給餌場では日に日に数が増し、にぎやかな声が鳴り響いています。これから冬をむかえるタンチョウたちが給餌場だけでなく、水辺で自然の餌もとれるように、サンクチュアリでは今年新たに5か所の冬期自然採食地をつくりました。

5か所のうちの2か所は、下雪裡地区にある牧草地の明渠を整備しました。下雪裡での整備は、今回が初めてです。自然採食地をつくる際に基準の1つとしているのが、周辺にタンチョウのねぐらや給餌場があるかどうか。タンチョウが普段から行き来しているエリアにつくれば、自然採食地を利用する確率が高くなるからです。下雪裡は「鶴見台」やねぐらとなっている雪裡川が流れ、多くのタンチョウが過ごしているの、自然採食地をつくるのにとっても適しています。

整備を進めることができた背景には、水辺を所有する方のご理解とご協力がありました。今回の水路を所有している方の農場では、以前タンチョウが牛舎に入って牛を驚かせてしまったことがありました。そんなタンチョウのために協力してください、というのは無理なお願いかと思ったのですが、活動の意図をくんでくださり、協力してくださいました。



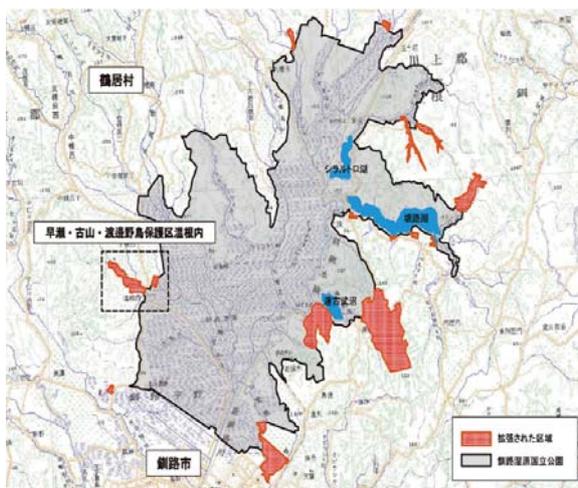
下雪裡地区での自然採食地づくり

作業は今年も東京近郊から手伝いに来てくれた大学生やボランティア・ツアーの参加者など、多くの方の協力により実施することができました。今後も冬期自然採食地の拡大にむけて活動していきます。

○タンチョウのための野鳥保護区が釧路湿原国立公園に登録

以前本紙でもご紹介しました温根内にある日本野鳥の会の野鳥保護区3か所が、今年9月30日に正式に釧路湿原国立公園に登録されました。

野鳥の会では、タンチョウが暮らす湿原のうち、法的な保護指定がない場所を守るため、野鳥保護区の設置を行っています。特に、釧路湿原や風蓮湖といった国立公園や鳥獣保護区に指定されているエリアの隣接地に野鳥保護区を設置することで、のちにそこが国立公園に組みこまれ、法的な保護面積が広がることを目指して活動してきました。今回は、野鳥保護区のほか、その周辺の湿原も含めた合計126haが登録されました。



釧路湿原国立公園の拡張区域と、日本野鳥の会の保護区の位置

登録された「早瀬・古山・渡邊野鳥保護区温根内」は、温根内ビジターセンターの近くの道道53号線沿いから見るすることができます。一面に黄金色のヨシが誇らしげに揺れています。

登録された「早瀬・古山・渡邊野鳥保護区温根内」は、温根内ビジターセンターの近くの道道53号線沿いから見るすることができます。一面に黄金色のヨシが誇らしげに揺れています。

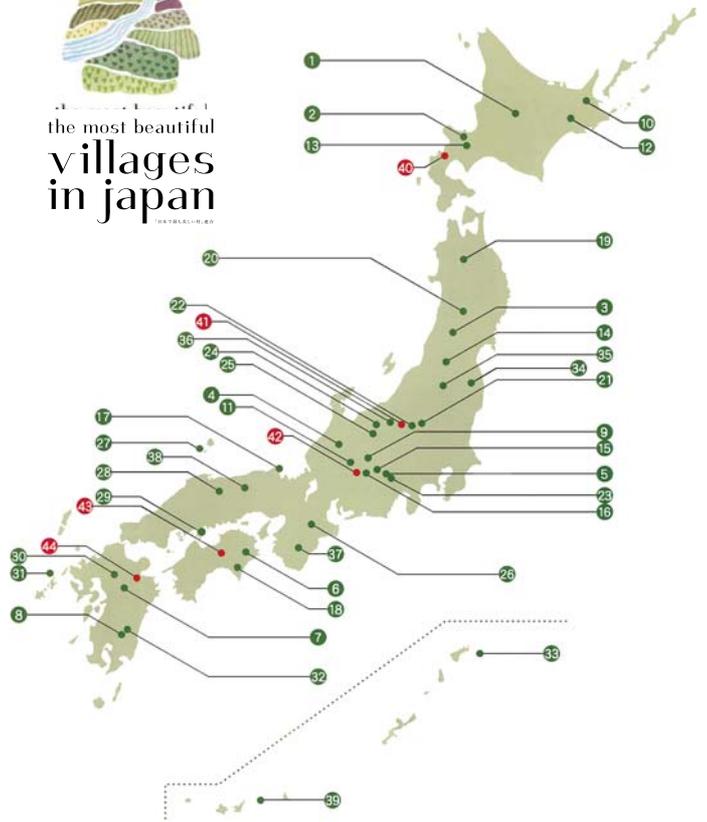
鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

電話 64-2620 / FAX 64-2239

<http://www.wbsj.org/sanctuary/tsurui/>

「日本で最も美しい村」 連合加盟町村を ご紹介します！

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 北海道 美瑛町[事務局] | 24 長野県 小川村 |
| 2 北海道 赤井川村 | 25 長野県 池田町 |
| 3 山形県 大蔵村 | 26 奈良県 曾爾村 |
| 4 岐阜県 白川村 | 27 島根県 海士町 |
| 5 長野県 大鹿村 | 28 岡山県 新庄村 |
| 6 徳島県 上勝町 | 29 愛媛県 上島町 |
| 7 熊本県 南小国町 | 30 福岡県 八女市 星野村 |
| 8 宮崎県 高原町 | 31 長崎県 小値賀町 |
| 9 長野県 木曾町開田高原 | 32 宮崎県 綾町 |
| 10 北海道 標津町 | 33 鹿児島県 喜界町 |
| 11 岐阜県 下呂市 馬瀬 | 34 福島県 飯館村 |
| 12 北海道 鶴居村 | 35 福島県 北塩原村 |
| 13 北海道 京極町 | 36 長野県 高山村 |
| 14 山形県 飯豊町 | 37 奈良県 十津川村 |
| 15 長野県 中川村 | 38 鳥取県 智頭町 |
| 16 長野県 南木曾町 | 39 沖縄県 多良間村 |
| 17 京都府 伊根町 | 40 北海道 黒松内町 |
| 18 高知県 馬路村 | 41 群馬県 中之条町 六合 |
| 19 秋田県 小坂町 | 42 岐阜県 東白川村 |
| 20 秋田県 東成瀬村 | 43 高知県 本山町 |
| 21 群馬県 昭和村 | 44 大分県 由布市湯布院町 塚原 |
| 22 群馬県 中之条町 伊参 | |
| 23 山梨県 早川町 | |



※「赤丸」は、平成23年10月8日に新たに加盟した町村です。

37 奈良県 十津川村（とつかわむら）

十津川村は、紀伊半島の中央に位置する日本一大きな村です。全国初の源泉かけ流し宣言を行った十津川温泉郷、日本有数の長さを誇る谷瀬の吊り橋、神々が宿り日本最古といわれる玉置神社などがあり、世界遺産の熊野古道には「にほんの里100選」に選ばれた果無集落など日本の原風景が残されています。

お問合せ先 十津川村役場(TEL0746-62-0004)
〒637-1333 奈良県吉野郡十津川村大字小原255-1
http://www.vill.totsukawa.lg.jp

(台風12号の影響により被災された方々に対し、心からお見舞いを申し上げます。)

編集後記

早いもので、残すところ1ヵ月となりました。今年、3月11日の東日本大震災や台風12号による被災など、国内では非常に自然災害が多く起きた年となりました。被災地の1日も早い復興を切に願うばかりです。

さて、筆者が広報の担当となり、早くも半年が経過しました。それまでの広報に比べ、見づらさ、読みにくい等、皆さんにはご不便をお掛けし申し訳ありません。新年からは、気持ちを新たに少しでも読みやすい広報づくりを心掛けていきたいと思っておりますので、今後ともご愛読のほどよろしく願います。(M)

ひとの動き

10月末
住民登録人口

■人口
総数 2,532 人
(前月比 - 5 人)

昨年同期は2,546人で、対前年比較は-14人です。

男 1,273 人 (前月比-3人)
女 1,259 人 (前月比-2人)

■世帯数
1,060 戸 (前月比-1戸)